

令和6年度 佐世保市立広田中学校 校長あいさつ

校 訓 「賢く 優しく 逞しく」

学校教育目標 「我が広田を誇りに思う生徒の育成」

この度、本校第12代校長として着任しました栗林 俊明と申します。

令和6年、広田中学校は創立34年目を迎えました。

平成3年4月、早岐中学校から分離独立し、広田中学校として新設されてから、これまで約5,000名の卒業生を送り出してきました。

今年度、460名の中学生、138名の小学6年生と47名の小中学校教職員で、伝統ある広田中学校の歴史のバトンを引き継ぎ、新たな学校づくりの歩みを始めたところです。

広田地区は、佐世保市の南部に位置し、かつては、田植えの時期になると白サギが群れ遊び、秋には黄金色の稲穂が揺らぎ、トンボの群れが飛び交う純農村市区でした。

近年では、隣接地区あるハウステンボスをはじめ、数多くの企業や商業施設、教育機関等の開設、また住宅街開発の拡大により、市内で最も発展著しい地区となっています。

本校は、平成29年度から中学校敷地内に建築した小学校棟に6年生を迎え、小中一貫型小学校中学校として、特別の教育課程を編成し、特色ある教育を実践しています。

中学校では、学校教育目標である「我が広田を誇りに思う生徒の育成」を図るため、「キャリア教育」、「地域に学ぶ体験活動」、「中国アモイ外国語外国語学校との連携をはじめとした国際理解教育」、「地域家庭との連携・協働」の推進に重点的に取り組んでいます。

小中一貫型教育としては、「小学校6年生の授業での中学校教諭による指導」、「体育大会、文化発表会・合唱コンクールの合同実施」、「小学生の中学校部活動体験」など小学校と中学校の良さを活かした共に学ぶ質の高い教育を実施しています。

さらに中学校における生徒会活動・部活動の充実や、小学校期からの各種検定の活用など、児童生徒一人一人の可能性を引き出し、最大限に伸ばす教育の実践に努めています。

これからも保護者や地域の皆様のご理解とご支援をいただき、児童生徒、保護者の皆様、そして地域から愛され、誇りに思われる学校づくりに努めてまいります。

佐世保市立広田中学校 校長 栗林 俊明